

地方創生を念頭に置いたソーシャルイノベーション研究プロジェクト	
題目	地方創生を念頭に置いたソーシャルイノベーション研究プロジェクト報告
著者	岡田久典

地方創生を念頭に置いたソーシャルイノベーション研究プロジェクトでは、環境省などの大型調査研究事業を各市町村と共同で受注することによって、研究資金の確保と地域に密着した調査研究体制の整備を進めている。

こうした調査研究を進めるに当たって、各自治体とのプラットフォームを形成するために、全国地方議員研修会及び全国市町村長研修会を開催しており、全国市長村長研修会を、2019年7月23日（火）早稲田大学26号館にて開催した。

- 10:00～10:50 基調講演 「変化する世界と日本」
 公益財団法人日本国際問題研究所理事長 前駐米国特命全権大使
 元外務省事務次官 佐々江賢一郎氏
- 10:50～11:40◎講演「外国人労働者家族に対する地方自治体の対応」
 滋賀県湖南市長、全国市長会相談役（前副会長） 谷畑英吾氏
- 11:50～12:30 話題提供
 （一社）地方行政リーダーシップ研究会代表理事、元全国市長会長、
 前新潟県長岡市長 森 民夫 /
 早稲田大学環境総合研究センター上級研究員 岡田久典

研修会は、2020年2月下旬にも開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大幅延期とした。

今回の市町村長研修会においても多くの自治体からの問い合わせがあり、共同研究の体制を整備中である。



研修会には、講師陣のご厚意もあって学生の聴講も認められた。